

# 岩盤ボーリング柱状図

調査名 主要地方道呉平谷線(上二河工区)道路改良事業に伴う業務委託(橋梁詳細設計(鋼))

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	R1-B-5 (P2R)	調査位置	広島県呉市上二河町地内	北緯	34° 15' 54.51"
発注機関	広島県西部建設事務所 呉支所	調査期間	2020年 1月 15日 ~ 2020年 1月 27日	東経	132° 33' 38.57"
調査業者名		主任技師		現代場代理人	
孔口標高	T.P. 57.17m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	24.00m	地盤勾配	鉛直 90° 45°	使用機種	試験機 TOHO D0-D エンジン ヤンマー TF90V-E
				コア鑑定者	
				ポンプ	MARUYAMA MS313

標尺	標高 (m)	深 度 (m)	工学的地質区分名 模 様	工学的地質区分名	色 調	風 化 程 度	変 質 程 度	硬 軟 状 態	割 裂 状 況	岩 質 区 分	地 質 代 名	記 事	ルジオン 標準貫入 試験		原 位 試 験	削 孔 状 況									
													孔内水位 / 測定月日	N 値		削孔速度 (cm/h)	削孔径 (mm)	給 送 量 (L/min)	回 転 数 (rpm)	送 水 量 (L/min)	排 水 量 (L/min)				
1	55.67	1.50	崖錐堆積物 (雑混じり砂)	崖錐堆積物 (雑混じり砂)	黒褐 / 暗褐							GL-0.3mまで植物根が混じる表層。以深、細粒分を多く含む雑混じり砂。細砂~中砂優勢。φ2~5mm程度の細粒・粗砂が多く混じる。	01/23 1.10 01/24 1.45	0 1.15 300 1.45		200	SC TW	0.1	80	0.0	0.0	W1 0	0		
2					褐							GL-1.4mまで褐色を呈する。礫はφ2~40mm程度の角~亜角礫主体で、コア長5~20cm程度の玉石がφ2~3個/m程度混じる。礫間は細粒分を多く含む細砂及び粗砂にて充填される。基質支持な状態。	01/24 2.15 01/24 2.45 01/24 3.15 01/24 3.45	0 2.15 300 2.45 300 3.15 300 3.45		66		0.2	150						
3					褐												83		0.2	150					
4	52.77	4.40	崖錐堆積物 (玉石混じり砂礫)	崖錐堆積物 (玉石混じり砂礫)	褐												98		0.2	150					
5																	83		0.2	150					
6					灰褐							以深、灰褐色を呈する。礫はφ2~20mm程度の角礫主体で、コア長10~40cm程度の玉石が1~3個/m程度混じる。礫間は細粒分を少量含む中砂・粗砂にて充填される。礫の配置に多量があるが、全体として基質支持な状態。	01/20 4.90 01/20 5.45	0 4.90 300 5.45		66		0.2	180						
7																	90	86	0.2	180					
8																	66		0.3	180					
9	48.02	9.15															51		0.3	180					
10																	55		2.0	250					
11					淡褐 / 褐灰	w2	h1	D	III	d	D	GL-9.15m~11.45m間、コア長2.3mのコアストーン。以深、コア長40cm、60cmのコアストーンが混じる。コアストーン間は、細粒分を含む粗砂状のマサにて充填される。	01/20 9.15 01/20 10.00 01/20 11.00	0 9.15 50 10.00 50 11.00		66		2.0	250						
12																	63		2.0	250					
13																	64		2.0	250					
14	42.87	14.30															50		2.0	250					
15																	48		2.0	250					
16																	50		2.0	250					
17																	52		2.0	250					
18												粗粒結晶からなる花崗岩。コア肌は概ね滑らかで、全体的に淡く褐色味を帯びるが硬い。ハンマーで金属音を発する箇所が多い。節理は概ね5~30cm間隔程度で分布し、概ね密着しているが、薄く細砂~中砂状となる箇所が見られる。GL-18.6m、-20.6m、-21.8m付近、亀裂等弱面が分布する。GL-22.0m~22.4m間、亀裂が多くコア詰まりが生じる。	01/20 14.00 01/20 15.00 01/20 16.00 01/20 17.00	0 14.00 50 15.00 50 16.00 50 17.00		48		2.0	250						
19					淡褐 灰	w2	h1	B	III	b	CM						71		0.4	280					
20																	75		0.4	280					
21																	63		0.4	280					
22																	75		0.4	280					
23	33.17	24.00															102		0.4	280					
24																	100		0.4	280					

